

BIG BEN

- p1 「ジャパン・ハウス」 こうなる
- p2 写真探訪：トルコ・レストラン
- p3 領事だより：夏休み、旅行の安全対策！
- p4-5 短信：「日英音楽協会 25 周年」他
- p6 会員主催の教室・講座案内
- p7 エッセー：ロンドンのアメリカ人、日本人
- p7 年次ゴルフ大会結果
- p8 クラブサロン・同好会案内

ジャパン・ハウス

展覧会場や和食レストラン

日本の外務省が外国における日本文化の発信地として、アメリカのロサンゼルス、ブラジルのサンパウロとともにロンドンに建設している「ジャパン・ハウス」の構想がまとまってきている。日本の多様な伝統・現代文化を幅広く紹介するだけでなく、食文化、クラフト、精密な工業製品などを紹介することにより、また、セミナー、講演会、パフォーマンス、映画上映等を通して日本の社会、経済への理解を深め、日英両国の関係をより深いものにすることを目的としている。

●ケンジントン・ハイストリート

ジャパン・ハウスが出来るのは地下鉄High Street Kensington駅からハイストリートに出て右に曲がってすぐの1930年代に建築されたアールデコの建物(101-111 Kensington High Street)で、ジャパン・ハウスはこの建物の一画の1階、2階、地下1階を占める。各階の施設は大体次の様になる。

<1階> 入口を入るとそこは日本的なコーヒーやケーキをサービスするコーヒーラウンジになっている。奥にはショップがあり、通常のお土産店と違い、日本の現代クラフトが作家の名前を付けて売られている。また、図書コーナーもあり、日本関係の本が揃えられている。この階には日本へ旅行する人のためにインフォメーションセンターも設けられている。コーヒーラウンジは午前8時から、



101-111 High Street Kensington

またショップは午前10時からオープンしている。ここには誰でも気軽に入ることが出来る。



©Natsko Seki

<2階> 70席を持つ和食レストランが出来る。料理はロンドンでEngawaレストランを経営するSALTコンソーシアムが担当する。懐石や一般的な高級和食料理をはじめ、日本の地方料理も提供することになっている。お昼はカジュアル・ダイニングとして気軽に昼食をとることができ、夜はファイン・ダイニングとして、本格的な日本料理を楽しむことが出来る。このレストランにはバーが備えつけられており、日本酒や焼酎などが揃えられている。ここには8畳の日本間もあり、会議や会食に借りることも出来る。

<地下1階> ここは日本の文化体験フロアとして、展覧会場、多目的ホール、セミナールーム等が出来る。

(2面へ続く)

覧会は日本で企画され、世界を巡回する年3回の巡回展をはじめ、ロンドン企画、また一般の人が持ち込んだ企画展などが予定されている。多目的ホールではパフォーマンス、講演会、映画上映などが催される。移動椅子も含めれば100人以上の人が入れる。これらの会場は日本関係の展覧会や、パフォーマンス、セミナー等に借りることが出来る。

●フリーハン館長に聞く

ジャパン・ハウスの館長に就任したマイケル・フリーハン氏 (Michael Houlihan) は長年博物館業務に携わってきた。ロンドンのホーニマン博物館をはじめ、北アイルランド、ウエールズ、ニュージーランドの国立博物館等の運営をした。

日本文化には馴染みが薄いようだが、その点が弱点にならないかという質問に、「博物館の仕事には異なる文化を理解してもらうという重大な役割があります。北アイルランド、ウエールズ、ニュージーランドでは2つの文化を結び付けバランスをとってお互いを理解するという仕事をしました。今回のジャパン・ハウスでも、日英の文化の懸け橋として2つ

の文化を結び付け、理解しあうという目的は同じです」と、日本に住んだ経験がないことがハンデにはならないと強調する。

また、「自分は一般的イギリス人の代表みたいなもので、自分にとって新鮮な日本文化を積極的に紹介していきたいと思っています」とも言う。

日本人社会に期待することは？ 「イギリス人にジャパン・ハウスを紹介してもらい、一緒にこのハウスを成功に導いて欲しいと思います。」

(インタビュー・加藤節雄)



マイケル・フリーハン館長

写真探訪 Around London

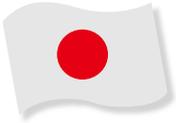
【Turkish Restaurant】

ロンドン北部、地下鉄Piccadilly LineのManor House駅から北へ伸びるGreen Lanes通りには、トルコ料理のレストランが軒を並べている。この地域は伝統的にキプロス系のギリシャ人が移民として住んでいたが、20年ぐらい前から、もっと静かなところへということで北のEnfield方面へ移って以来、キプロス系のトルコ人が移住をはじめ、今では本土からのトルコ人も含めて、一大トルコ人街となっている。

シシケバブやドナーケバブ等、日本人にも馴染みのあるトルコ料理だが、ここのトルコ料理はほとんどがocakbasi(炭火焼料理)で、ラムやチキンだけでなく魚の炭火焼もある。レストラン同士の競争が熾烈なため、味も良く値段も抑えられており、ロンドンの中でも有数な大衆的トルコ料理として、ロンドン中からお客が集まって来る。

(Green Lanes で 文・写真：加藤節雄)





夏休み、旅行の安全対策!!

1 楽しい夏休みを

皆様、夏休みのご旅行の準備は万事怠りなく進められておられるでしょうか。旅行で出会えるのは、美しい風景とおいしい食べ物、優しい人々だけとは限りません。スリ、置き引きなどの犯罪被害、過労などによる旅行中の病気などにも気を配り、安全で楽しい旅行に向けての安全対策と心の準備も万全にしておきましょう。

旅に出ると、日頃の生活からの解放感もあって、ついつい油断が生じがちです。こうした心のスキが、海外では残念な旅行になってしまいかねません。せっかくの楽しい旅行ですから、出発前に外務省の「たびレジ」に登録すると共に、海外安全ホームページや目的地の日本大使館のホームページ等から渡航先の情報をしっかりと収集し、万一に備え、海外安全ホームページの「海外安全虎の巻」でご自分の安全を守るための知識を身につけておきましょう。そして、旅先では決して油断せず、常に「自分の身は自分で護る」との意識を持って、安全で楽しい旅行を心がけてください。

ここ最近、英国にお住まいの皆さんがスペイン、オランダ、フランスなどで相次いでパスポートの盗難に遭う事件が報告されています。パスポートは現地にある日本大使館で作成してくれますが、皆様、パスポートに添付されていたビザがなくなり、英国に入国できるだろうか、と心配して在英國日本国大使館に問い合わせをしてきたため、盗難事件に遭ったことがわかりました。

パスポートを紛失すると、多くの場合日程の変更を余儀なくされます。更にビザも紛失するともっと大変です。英国政府ホームページによると、BRP (Biometric Residence Permit) カードの場合は、「replacement

BRP visa」を申請し、その発給を受けなければなりません。そんなことになると、大変な手間と時間と費用を費やすことになってしまいます。くれぐれもパスポートとビザの盗難にはご注意ください。ただし、英国の入管法はご存じの通り頻繁に変更されるので、万一、盗難に遭った場合には、滞在国の英国大使館に確認して下さい。また、BRPカードを自宅に置き忘れて出発してしまった方もおりますので、これも忘れないよう注意しましょう。

2 旅券の残存有効期限について

この夏休みに欧州各国に旅行を予定されておられる方もいらっしゃると思います。欧州においては、外国人の短期滞在に関する共通政策がとられており、いわゆるシェンゲン領域（注）においては、シェンゲン国境規則が存在しています。シェンゲン領域に短期滞在目的で渡航される場合、旅券の残存有効期間がシェンゲン領域国からの出国予定日から3か月以上残っており、かつ、10年以内に発効されたパスポートを所持している必要がありますので、ご注意ください。シェンゲン国境規則や渡航予定国の措置の詳細につきましては、各国の政府観光局や我が国に存在する各国の大使館にお問い合わせください。

(注) シェンゲン領域 (2017年7月現在)

アイスランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、リヒテンシュタイン

今年の日本クラブ「シティ散策ツアー」

毎年好評のシティ公認ガイドの坂次健司さんによる「シティ散策ツアー」を今年も7月に3回、9月に3回の計6回開催します。

7月15日(土) コース①シティ中央部(1回目)
7月23日(日) コース②シティ南部
7月29日(土) コース③シティ東部

9月9日(土) コース①シティ中央部 (2回目)
9月16日(土)
または17日(日) コース④シティ西部
9月23日(土) コース⑤シティ北部

※コース④⑤は今回初めての新コースです

短 信

COMMUNITY PLAZA



今田裕子さんが 北斎展協賛行事

大英博物館で好評展開中の「北斎展」のファミリー・イベントの一環として、5月29日(月)から6月2日(金)まで、同博物館のグレート・コートで在英インスタレーション・アーティストの今田裕子さんが、北斎の波を和紙とワイヤーで制作した。イベント期間中は参加者(主に子供たち)に彼女の作ったゴム版の波のイメージを紙にプリントしてもらい、それを彼女の作った波に足して行って、大波を作るというプロジェクトだった。(写真①)



「沖縄デー」華やかに開催

6月24日(土)、ロンドンのスピタルフィールド・マーケットで、沖縄デーが開催された。ステージでは沖縄民謡、沖縄舞踊、沖縄空手などが披露され、観衆を取り込んでのエイサー踊りに参加者は大喜びだった。(写真②)



グリーンコーラス定期演奏会

日本クラブ女性合唱団のグリーンコーラスの第29回定期演奏会が7月1日に開催される。今年は日本のフォークソングをはじめ、ミュージカルMy Fair Ladyからの曲を演奏する。

指揮：高塚翠華、伴奏：関谷紀子
7月1日(土)午後3時開演
Hinde Street Methodist Church
19 Thayer Street, Marylebone
London W1U 2QJ

地下鉄：Bond Street
入場無料(ドネーション歓迎)
(写真③)



ジャコメッティ展

頭と足を上下に引っ張って伸ばしたような細長い人物像で知られる彫刻家のアルベルト・ジャコメッティの回顧展が開かれている。マチスやピカソとともに20世紀の偉大な芸術家と呼

日英音楽協会創設 25 周年

日本と英国を音楽で結ぶ団体、日英音楽協会(ジョナサン・グレゴリー会長)が創設されたのは1992年だった。91年に全英規模で開催されたジャパン・フェスティバルで日本人音楽家と交流したグレゴリー氏が今後もクラシック音楽の日英交流の絆を育てていこうという趣旨で始まった。以来25年、毎年春とクリスマスの定期演奏会をはじめ、夏には特別企画のリサイタルを開いている。

25周年の今年は4月に日本への演奏旅行を実行した。東京の神田キリスト教会を皮切りに、宇治、神戸、富山、神奈川県大磯等、6か所で日英交流コンサートを

開催、いずれの会場でも大成功を収めた。凱旋公演を含めて7月にはロンドンで、25周年記念ランチタイム・リサイタルが開催される。

(写真は立教学院新座チャペルでのコンサート)

●日英音楽協会 25周年記念リサイタル

日時：7月27日(木)1:10pm

会場：Grosvenor Chapel,
24 South Audley Street
London W1K 2PA

曲目：バッハ、ヘンデル、ブリテン、ロイドウエバー他

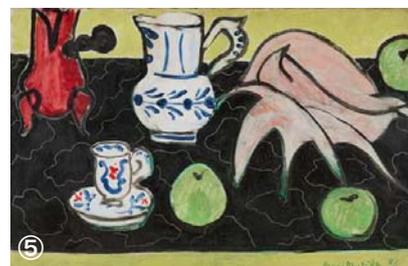
入場料：£10(当日券のみ)

www.ukjapanmusicsociety.org



短 信

COMMUNITY PLAZA



ばれるジャコメッティの作品が、彫刻、絵画、ドローイングも含めて250点以上展示されている。(写真④)

● Giacometti

Tate Modern

Bankside, London SE1 9TG

9月10日(日)まで

入場料: £18.50

www.tate.org/visit/tate-modern



スタジオのマチス展

マチスのスタジオに置かれていたいろいろな「モノ」はそれぞれにアーティストにインスピレーションを与えたが、そんな貴重なモノとそれにより触発された絵画を並べて展示し、マチスがコレクションしたモノが彼の絵画にいかにか影響を与えているかを考察する展覧会が開か

れる。(写真⑤)

● Matisse in the Studio

The Sackler Wing of Galleries

Royal Academy of Arts

Burlington House

Piccadilly, London W1J 0BD

8月5日(土)～11月12日(日)

入場料: £15.50

www.royalacademy.org.uk



Hyper Japan 7月14-16日

現代日本のポップカルチャーから生け花、墨絵等の伝統カルチャーまで、広範な領域で日本文化を紹介する夏のハイパー・ジャパン(Festival)は7月14～16日に開催される。

(写真⑥)

● Hyper Japan Festival

7月14(金)～16日(日)

Tabacco Dock, Wapping Lane, London E1W 2SF

最寄駅: 最寄駅: Overground の Wapping, Shadwell か、DLR の Shadwell

<https://hyperjapan.co.uk>



今年のジャパン祭り9月24日

恒例となったジャパン祭りは9月24日(日)、場所も昨年と同じトラファルガー広場で開催される。このジャパン祭りの主催者団体の一つとなっている日本クラブは、今年も祭り当日のお手伝いをするボランティアを提供することになっている。

訂正

5月号で紹介した「見立て百景」記事で版画集の出版元と展覧会会場を Babley Contemporary としましたが、Rabley の間違いでした。訂正します。

草月ロンドン支部 10周年記念展

今年が生け花の「草月流」が出来て90周年になり、日本では大きな記念行事が開催された。草月は1927年に自由で前衛的な作風を特徴とする勅使河原蒼風により創設された。草月流ロンドン支部が出来たのは今から10年前の2007年、世界の草月支部の中ではあまり早い方ではない。現在英国にはロンドンをはじめエジンバラ、ベルファスト、バーミンガム、ジャージー島の5か所に支部がある。6月2日(金)、3日(土)にはロンドン北部ハムステッドにあるロスリ

ン・ユニテリアン・チャペル (Rosslyn Unitarian Chapel) で草月90周年兼ロンドン支部10周年記念いけばな展が開催され、鶴岡大使夫人を特別ゲストに迎え、オープニング儀式があった。現支部長の小泉ハンソン笹子さんによると、現在会員は50人弱で、今回展示された作品は36点ほど。これからもっと積極的に活動してロンドンにおける生け花の普及に努めたいと話している。会場には草月の特徴を生かした生け花が並び、静寂の中にも華やかな雰囲気が漂っていた。



小泉支部長の説明を受ける鶴岡大使夫人(中央)

日本クラブで開催されている会員主催の教室・講座

クラブサロンで開催されている会員主催による各種教室・講座・その他です。(詳細は各主催者にお尋ねください)

EJEF (日本語教師養成講座)

EJEF 第28回日本語教師養成講座
2017年10月18日開講予定 毎週水曜日10時~13時半
✉ info@ejef.co.uk.
ホームページ www.ejef.co.uk

肩の凝らないオペラ入門講座

ロイヤルオペラを始めロンドンで見るチャンスのあるオペラの解説
✉ yoko.kaku.fogarty@hotmail.com

ロンドン西洋美術史講座

西洋美術の解説をスライド講座
「神話画」「シンボル特集」などテーマに基づいた内容や、イギリスで開催されている展覧会の解説など
✉ lah.london.uk@gmail.com (笹山美栄)
Facebook ロンドン西洋美術史講座

ワイン教室

初心者からプロまでの講座を準備
☎07980-681793 (ミヨコ・スティーブンソン)

アロマセラピー

英国自然療法が学べる教室
アロマやハーブのある暮らしの楽しみ方
✉ mhhschool@gmail.com (林 みき)

植物画コース教室

日本でも人気のヨーロッパ発祥の植物画コース
☎07804-150739 (端 真由美)

書道稽古会

小筆で仮名文字を書く稽古
☎075 2650 6777 (エアーズ由希子/恵杏壽昌鶴)

刺繍教室

自分に合ったペースで刺繍を学べる
☎020-8343-0040(松嶋 みどり)

チーズ教室

ヨーロッパのチーズを楽しむ基礎講座やイベント
✉ kanako@cultureandculture.com

陶芸ワークショップ

在英日本人陶芸家が初心者向けに指導
✉ imahikoceramics@gmail.com (川村 今日子)

紳士服お仕立て会

随時開催
スーツからシャツまで、イージーオーダー仕立てを承ります
☎020 8958 3427 (テラー山中)

IELTことばのセミナー・講座説明

日本語教師養成課程、児童英語教師養成課程に関する説明および体験セミナー
✉ enquiries@iel.org.uk (英国国際教育研究所)

Himemama (ひめま) LONDON

随時イベント開催
在英女性のワクワクを応援する新しいコミュニティ
✉ london@himemama.com

第55回日本クラブ年次ゴルフ大会賞品寄贈協賛リスト

(30社 順不同、株式会社/Ltd/Limited等は省略)

あいおいニッセイ同和損保、アサヒビール、いけだレストラン、カシオ、鹿島、センターピープル、東芝、日本航空、日本電子、日本郵船、日立造船、ロンドン東京プロパティ、丸紅、共同通信、三井住友銀行、三井物産、三菱UFJ信託銀行、三菱商事、三菱東京UFJ銀行、商船三井、全日本空輸、双日、大和証券キャピタル・マーケットツ、富士インダストリーズ、JTB、JX Nippon Oil & Energy、NEC、NTT、RELO TRANSEURO、European Porcelain



ロンドンのアメリカ人そして日本人

ロンドンでも日本語による教育を望む要望を受けて日本人学校が設立されているので、私達にはイギリスの現地校、インターナショナル・スクール、アメリカン・スクールも含め、学校選びに多くの選択肢があります。それと同様に、フランス人、スペイン人、ドイツ人もそれぞれ自前の学校を持っていることはよく理解できます。が、アメリカ人は同じ英語なのに、なぜわざわざアメリカン・スクールを作っているのか、ちょっと不思議な気がします。しかし、同じ英語と思ったら大間違いで、英語も違えば文化も相当違い、イギリスの学校に馴染めない数人の生徒のために、最初のアメリカン・スクールが創立されたのです。

アメリカン・アクセントではTの音が省略され、それがイギリス人には、日本人が「ら抜き言葉」に違和感を覚えるような感覚で受け取られがちです。ビルの階の数え方も、アメリカと日本は同じですが、イギリスは地上階、一階の順で混乱します。地下鉄はアメリカ英語では“subway”ですが、イギリス英語では“underground”か“tube”です。ちなみに、イギリス英語でサブウエーは「地下道」の意味となります。消しゴムはアメリカ英語では“eraser”でイギリス英語では“rubber”、スポーツの“soccer”はアメリカ式で、イギリスでは“football”と、違いを挙げれば枚挙に遑がありません。

このようにしてみると、日本ではアメリカ英語、文化からの影響がいかに大きいか分かります。ただ、日本人がイギリスに来る時には、違う文化の国に来ると認識して来ますから、ある意味では違いを受け入れやすいとも言えます。ところが、同じ英語を話す国へ来たと思っ

ているアメリカ人にとっては、違いを大前提とする意識がなかった分、傷が深くなり孤独を感じるのでしょうか。アメリカからイギリスに横移動で来た日本人駐在員も、程度は違え同じショックを受けるようです。

このような英米言語、文化の相違から、「ハリー・ポッター」の映画化に当たっては、原作者より「原作に忠実に」と注文が付けられました。また、「メアリー・ポピンズ」のディズニー映画化の相克は、“Saving Mr. Banks”という新たな映画を生み出しました。そして、よりノスタルジックに英米のやり取りが描かれたのが、“84 Charing Cross Road”ではないでしょうか。丁度その映画が封切られた1987年に、トマス・カーライルの本を探して、チャリング・クロス・ロードの古本店を軒並み梯子していたことが、懐かしく思い出されます。(探していた本は、とある本屋の地下の棚の隅で見つかりました) 渡英当時アメリカ寄りだった立ち位置が、30年の時を経てイギリスよりになってきていると感じるこの頃です。

第55回年次ゴルフ大会 塚田忠大さんが優勝



五百旗頭大会委員長より
優勝カップを受ける塚田さん(左)

第55回日本クラブ年次ゴルフ大会が6月4日(日)メイドンヘッドGCで開催された。少し風はあったもの

の晴天でスタート、途中から雲が出たが快適なゴルフ日和となった。前夜にロンドン・ブリッジのテロがあったこともあり、開会式で1分間の黙とうを捧げた。今年の参加者は53名(男性48、女性5)で、熱戦の末、塚田忠大さん(三井住友銀行)が優勝した。表彰式ではゴルフ場側の来賓を迎え、鶴岡公二大使よりご挨拶をいただいた。

●優勝した塚田さんの話：

ロンドン駐在の忘れられない思い出となり大変嬉しいです。当日の体調は万全、天候にも恵まれ自分らしいプレーが出来たと思っています。ゴルフ歴は父親に手ほどきを受けてから30年ぐらいになります。常日頃心がけている「丁寧なプレー」を意識し続けたことが勝因かも。

優勝：塚田忠大

(敬称略)

準優勝：氏家康雄

3位：牛堂行博

第55回大会賞：伊原隆史(参加者が55人未満だったため大会賞は5X5=25とし、25位の伊原さんが獲得。伊原さんは前日まで腰痛で参加見送りを考えていたが、痛み止めを飲んでの出場だった)

ベストグロス賞：男性;塚田忠大(G76)(3年連続)
女性;宮川典子(G83)(4番の女性DCも獲得)

日本クラブ理事の交代

◆診療所運営(副): 篠原 実氏より 柏樹康生氏へ (ともに野村證券)

メールアドレス登録を!

日本クラブでは「びっぐべん」「診療所だより」その他各種催し物案内や会員の特典情報等をメールで配信しています。メールアドレス登録は日本クラブのホームページからダウンロード出来ます。会員であれば家族も含めて誰でも登録できます。

www.nipponclub.co.uk

日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆月例会: 開催中
- ◆会場: Maidenhead Golf Club
- ◆問い合わせ: ☎ 07810-545023 (西川)
charles.nishikawa@btinternet.com
随時入会受付中 (申し込みはHPから)

日本クラブ・ブリッジ会

- ◆例会: 毎週木曜日 (11:30am 開始)
- ◆会場: ヤングチェルシー・ブリッジクラブ
(<http://ycbc.co.uk/>)
- ◆問い合わせ: reikoe@btinternet.com (榎枝)
見学者歓迎

日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆練習日: 毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)
- ◆会場: Trinity Church, Golders Green
- ◆問い合わせ: mail@tokukojay.demon.co.uk
(大谷トク子)

日本クラブ囲碁会

- ◆例会: 毎週土曜日 (14:00 ~ 20:00)
- ◆会場: Inn of Court Pub
地下鉄 Chancery Lane Exit 3より直進2分
- ◆問い合わせ: ☎ 07956-594040 (田中)
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用を!

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々のショップやレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な距離にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ (www.nipponclub.co.uk) の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

- * 建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。(会員証の提示を求められることもあります)
- * 開館時間以外はシャッターが降りていて入場出来ません。

● Nippon Club
Ground floor, Europoint Centre
5-11 Lavington Street
Southwark, London SE1 0NZ
TEL: 020-7921-9490, Email: jimukyoku@nipponclub.co.uk
月曜～金曜: 午前10～午後9時 (事務局は午後6時まで)
土曜: 午前10時～午後4時 (事務局は休日)
日曜・祭日は原則休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動(5年生以上)
- 通学バス利用可



ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語(日本語)の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、ブレント、クロイドンの3校舎
- 小・中・学部・高等部(学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科(日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒を対象に7クラス設置)

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

日本クラブ 在英日本企業300社がサポートしています / 英国で50年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科
小児科
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳がん検診、婦人科検診、各種予防接種を行ないますが、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診察しているため、CT/MRIなどの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行
保険で
キャッシュ
レス

www.nipponclub.co.uk/clinic

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)
60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線St John's Wood駅から徒歩3分)

020-7266-1121

(開診日: 年末年始と休日を除く毎日診療)